

2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

ダイコク電機株式会社
2025年2月19日(水)

東証プライム・名証プレミア
証券コード 6430

**FY2025/3
3Q
Results**

1

**2025年3月期 第3四半期
実績**

連結損益計算書

・ 連結業績は増収となり営業利益、経常利益ともに過去最高益

単位:百万円	2024/3期 第3四半期	2025/3期 第3四半期	前年同期比	増減率
売上高	43,849	47,975	+4,126	+9.4%
売上総利益	20,421	22,280	+1,858	+9.1%
販売費及び 一般管理費	8,756	10,460	+1,703	+19.5%
営業利益	11,664	11,819	+155	+1.3%
経常利益	11,731	11,857	+126	+1.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,174	8,116	△58	△0.7%

・ 主要セグメントである情報システム事業は大幅な増収となり、過去最高売上を更新

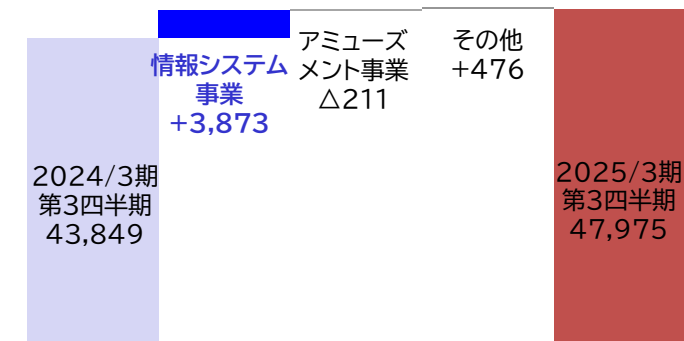
情報システム事業

売上高 **447億38百万円**

前年同期比 +38億73百万円

増収・過去最高更新 +9.5%

単位:百万円



※セグメント間取引を含む

パチンコホール向け製品等

売上高 **396億28百万円**

前年同期比 +37億17百万円



スマート遊技機導入に伴い、カードユニット「VEGASIA」情報公開端末の新製品「REVOLA II」、「DUALINA」の販売が好調。

サービス

売上高 **51億10百万円**

前年同期比 +1億55百万円



「ClarisLink」、「Market-SIS」などMIRAIGATEサービスの加盟店舗が増加し前年同期を上回る。

・ アミューズメント事業の売上高は△7.0%の減収

アミューズメント事業

売上高 **27億87百万円**

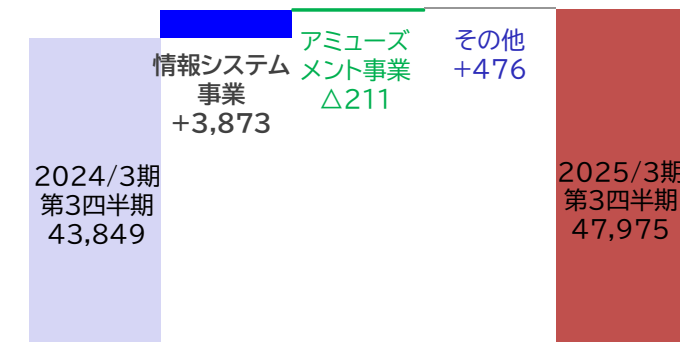
前年同期比△2億11百万円

減収

△7.0%

※セグメント間取引を含む

単位:百万円



※セグメント間取引を含む

遊技機メーカー向け表示・制御ユニット等

売上高 **12億29百万円**

前年同期比 +1億51百万円

部品・その他

売上高 **15億30百万円**

前年同期比 △3億75百万円

当社のパチンコ向けハードビジネスの終息もあり、部品販売は前年同期を下回る。

その他

売上高 **4億76百万円**

※当中間連結会計期間より、西本産業株式会社、株式会社LILIUM、株式会社Stadd、株式会社ログオンシステム、株式会社箱根ガラスの森リゾートを連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を新たに追加しております。

・ 情報システム事業は増益となり、過去最高益を更新

情報システム事業

セグメント利益 **135億51**百万円

前年同期比 +2億14百万円

増益・過去最高益 +1.6%

スマート遊技機導入に伴う活発な設備投資需要により、カードユニット「VEGASIA」や情報公開端末「REVOLA II」「DUALINA」の販売台数が好調に推移し前年同期より増益

アミューズメント事業

セグメント利益 **34**百万円

前年同期比+3億3百万円

増益

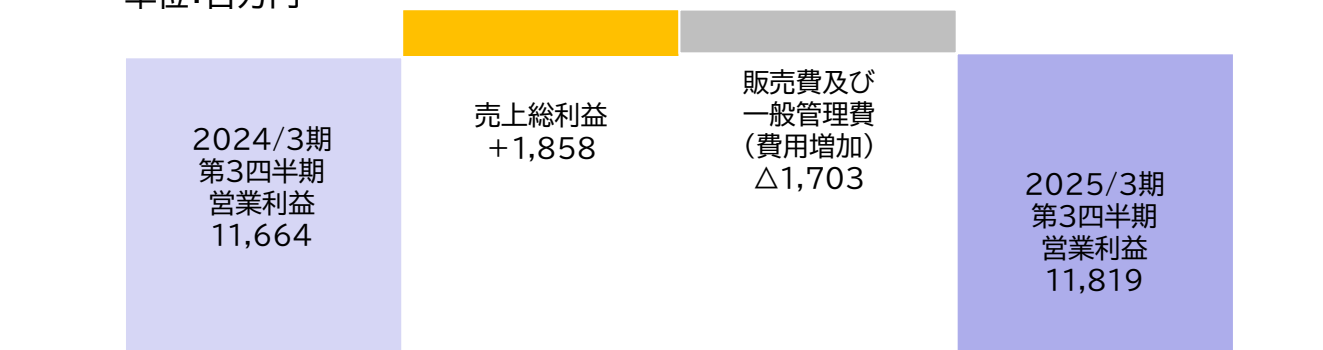
(前年同期はセグメント損失2億68百万円)
※セグメント間取引を含む

事業の見直しにより利益改善し、前年同期より増益

その他

セグメント利益 **△1億27**百万円

単位:百万円



※全社経費 16億47百万円 前年同期比 +2億31百万円(+16.3%)

単位:百万円	2024/3期	2025/3期 第3四半期	前期比
流動資産	43,955	38,814	△5,141
固定資産	15,326	21,265	+5,939
資産合計	59,281	60,079	+797
流動負債	17,668	14,053	△3,615
固定負債	893	1,017	+123
負債合計	18,561	15,070	△3,491
純資産合計	40,720	45,009	+4,289
負債純資産合計	59,281	60,079	+797
有利子負債	0	11	+11
自己資本比率	68.7%	74.9%	+6.2

■資産

増加

業績が好調に推移したことによる棚卸資産の減少、営業債権の増加により前連結会計年度末比7億97百万円増加

■負債

減少

仕入債務の決済による減少等により、前連結会計年度末比34億91百万円減少

■純資産

増加

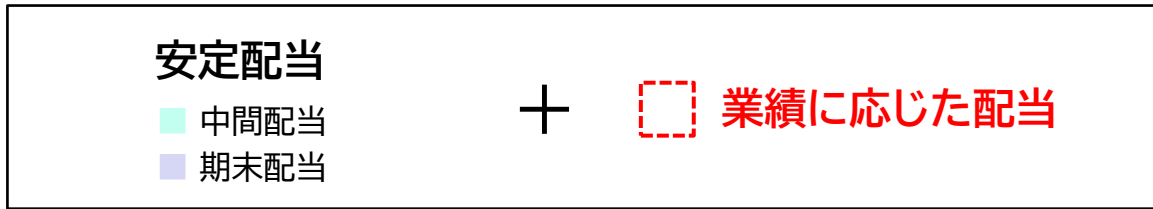
配当金の支払いがあったが親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比42億89百万円増加

■自己資本比率

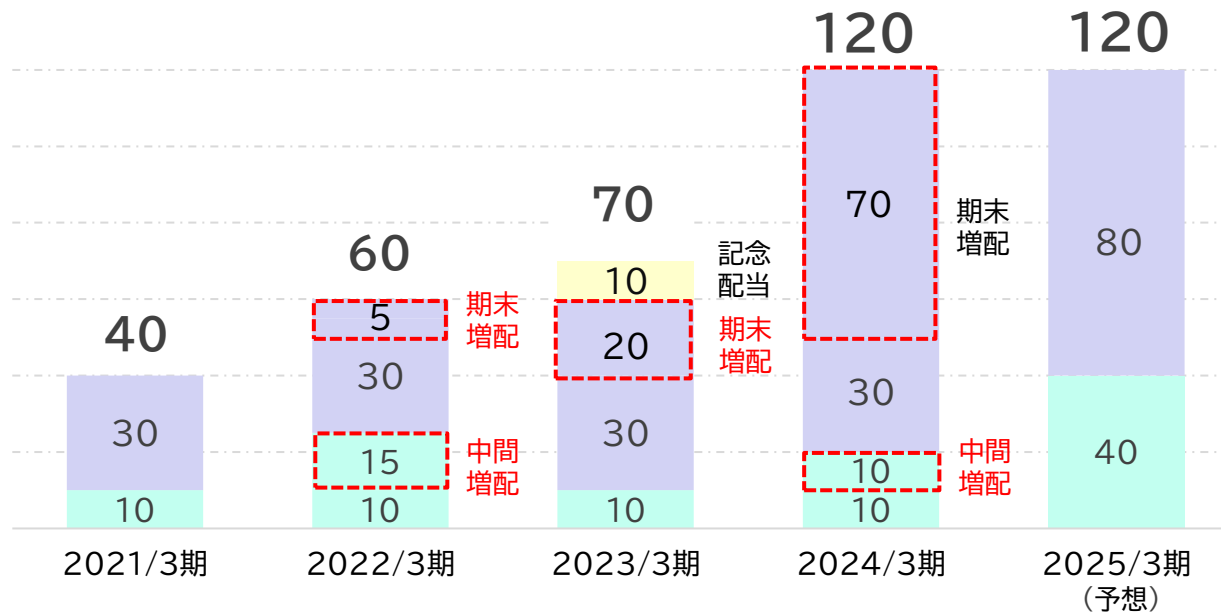
増加

前連結会計年度末比6.2ポイント上昇

- ・ 事業環境や収益の状況、配当性向等を総合的に勘案しつつ、安定配当を行うことを基本方針とし、業績に応じた利益還元を実施
- ・ 2025年3月期は、足元の業績が堅調なため中間配当40円、期末配当80円、年間配当120円を予定



連結配当性向 96.5% 72.2% 35.3% 21.0% 20.6%



**FY2025/3
3Q
Results**

2

2025年3月期 見通し

2025年3月期 連結業績予想

・スマート遊技機向け設備販売や改刷対応により過去最高益となった前期同等

※予想は据え置き

単位：百万円	2024/3期	2025/3期		前年同期比	増減率
	通期	上期	通期(予想)		
売上高	53,861	34,466	55,000	+1,138	+2.1%
売上総利益	24,981	16,345	25,850	+868	+3.5%
販売費及び一般管理費	12,980	7,258	13,450	+469	+3.6%
営業利益	12,001	9,086	12,400	+398	+3.3%
経常利益	12,102	9,135	12,500	+397	+3.3%
親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益	8,464	6,210	8,500	+35	+0.4%
研究開発費	1,580	481	1,300	△280	△17.7%
減価償却費	1,647	765	1,500	△147	△9.0%
設備投資	2,234	927	3,000	+765	+34.3%

※設備投資には、有形固定資産の他、無形固定資産への投資を含めて記載しております。

2025年3月期 セグメント別業績予想

・ 情報システム事業は、スマート遊技機向け設備販売や改刷対応により過去最高売上・利益となった前期同等

※ 予想は据え置き

単位：百万円	2024/3期	2025/3期		前年同期比	増減率
	通期	上期	通期(予想)		
情報システム事業	49,412	32,529	49,800	+387	+0.8%
アミューズメント事業	4,499	1,842	4,550	+50	+1.1%
その他	-	107	650	+650	-
セグメント売上高	53,911	34,480	55,000	+1,088	+2.0%
情報システム事業	14,603	10,320	14,500	△103	△0.7%
アミューズメント事業	△390	△2	160	+550	-
その他	-	△134	△10	△10	-
セグメント利益	14,213	10,183	14,650	+436	+3.1%
全社経費	△2,218	△1,102	△2,250	△31	△1.4%

※セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。通期予想のセグメント利益はセグメント間取引を考慮しておりません。

**FY2025/3
3Q
Results**

3

新製品リリースのお知らせ

DAXEL株式会社 新製品 「Lようこそ実力至上主義の教室へDE」リリースに関するお知らせ

当社連結子会社でありますDAXEL株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：岡庭幸春）が、スマートパチスロ機「Lようこそ実力至上主義の教室へDE」を発売しますので、お知らせいたします。全国のパチンコホール様には、5月上旬の導入を予定しております。

1. 対象の製品（遊技機）



©衣笠彰梧・KADOKAWA刊/ようこそ実力至上主義の教室へ製作委員会
©衣笠彰梧・KADOKAWA刊/ようこそ実力至上主義の教室へ2製作委員会



2. 製造・販売

- ・遊技機 開発・製造元 : DAXEL株式会社
- ・遊技機 総販売元 : サミー株式会社

※当機種は、サミー株式会社が総販売元として取扱いたします。

販売・設置・アフター等につきましては、サミー㈱に直接お問合せ、もしくは「777EC」サイトにてご確認頂けます。

3. 導入日程

- ・市場導入日 : 2025年5月上旬

4. あの超人気コンテンツがスマスロで登場！

若年層から圧倒的人気を誇る超人気コンテンツ「ようこそ実力至上主義の教室へ」が、今回DAXELにより待望の遊技機化（スマスロ）となりました。

→ 大手ライトノベルガイドブックWeb人気アンケート : 4年連続No. 1

→ シリーズ累計発行部数 : 950万部OVER

→ TVアニメ : 第4期制作決定！

5. DAXEL再始動

ダイコク電機グループのDAXELが再始動！

稼動データから導き出された結論を満載し、

「ユーザーから支持される究極の出玉バランス」ここに完成！

**FY2025/3
3Q
Results**

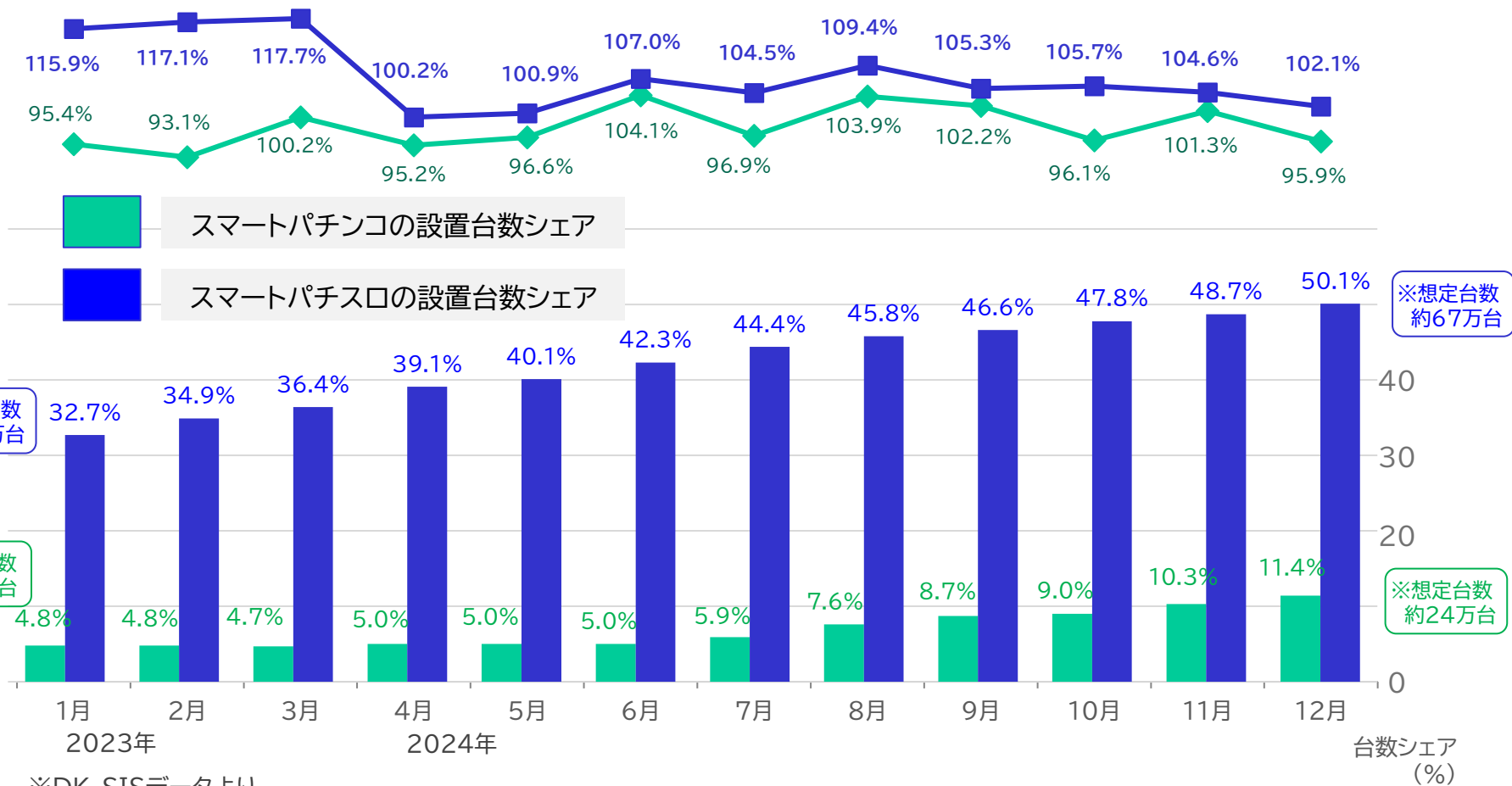
3

参考資料

稼動（アウト）・前年同月比の推移

・スマートパチスロの設置シェアは順調に推移、スマートパチンコの設置比率も上昇

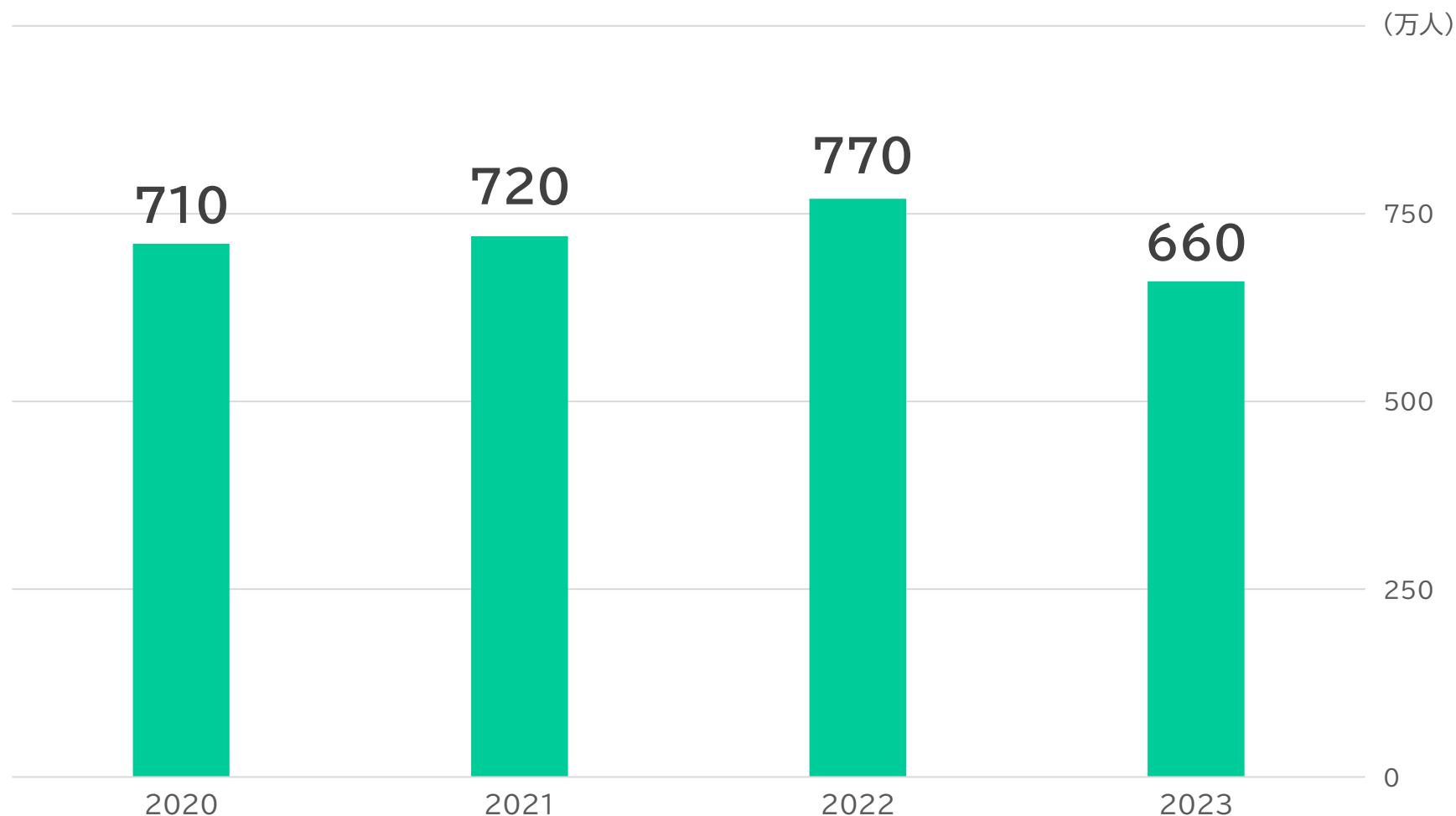
◆4円パチンコ ■20円パチスロ（稼動率対前年比）



※DK-SISデータより
想定台数は市場想定からの予測値

パチンコ参加人口

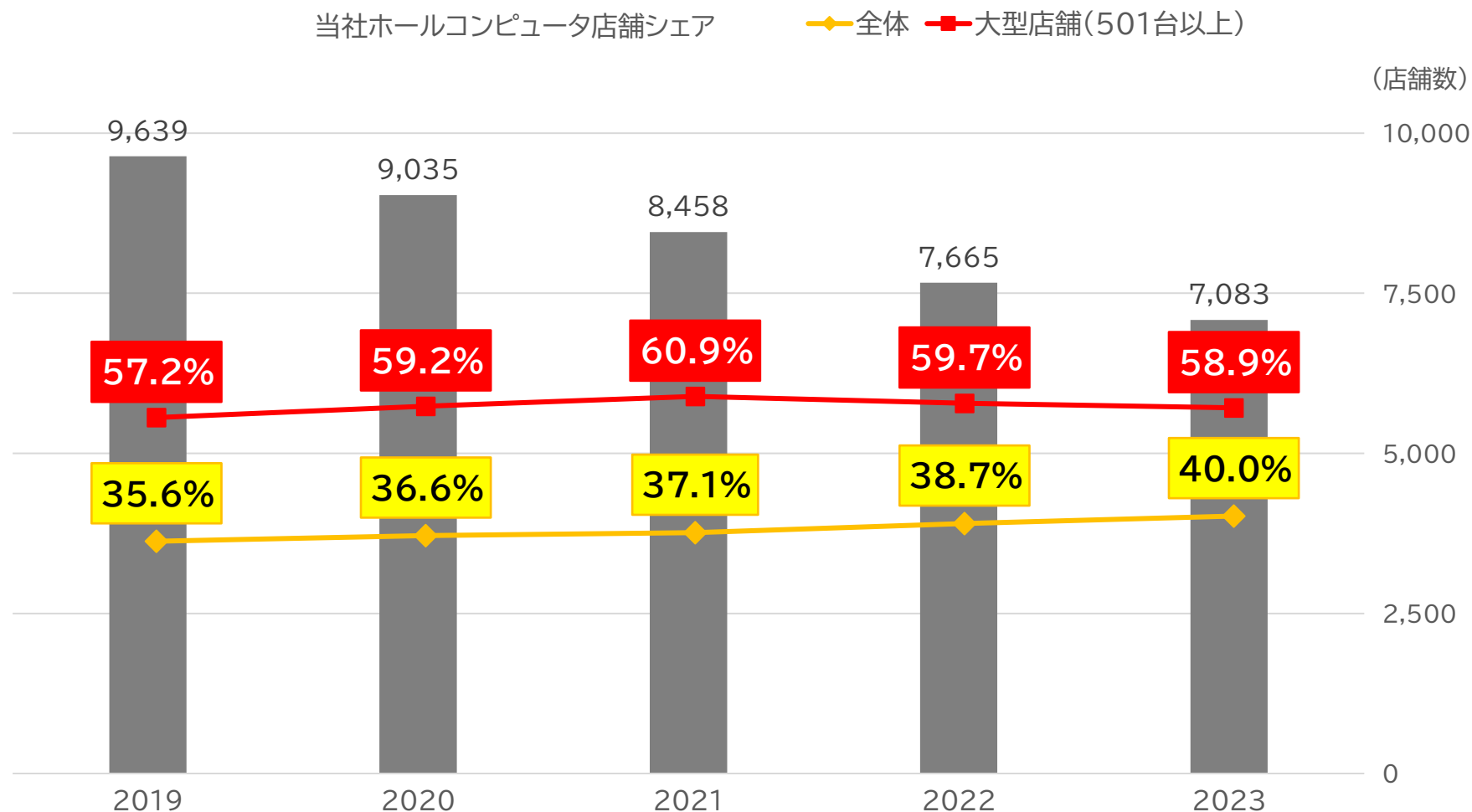
- ・ 2023年のパチンコ参加人口は660万人となり、3年ぶりの減少
- ・ パチスロの稼動は好調のため、スマート遊技機の普及とともに回復に期待



※日本生産性本部の「レジャー白書2024」より

パチンコ店舗数と当社ホールコンピュータ店舗シェア

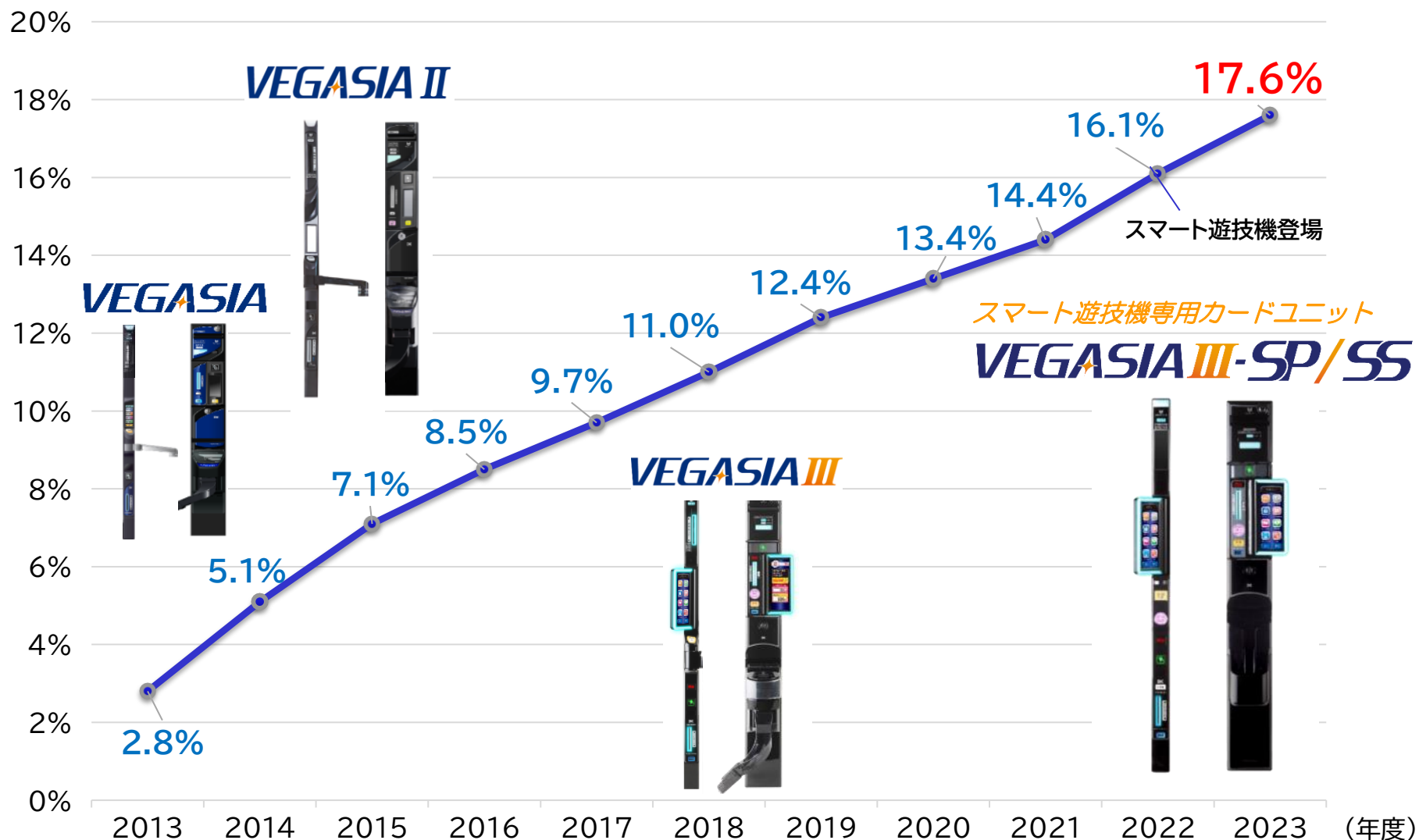
- ・パチンコ店舗数は減少傾向だが、当社のシェアは大型店舗を中心に増加（業界No.1）



※店舗数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

当社カードユニット設置台数シェア

・ 2013年に市場参入して以来、当社のカードユニット「VEGASIA」(スマート対応を含む)は順調にシェアを拡大



※設置台数は警察庁の「風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況」より

- ・ 玉やメダルが無い時代の出玉アピール端末として、呼出しランプ(大型液晶)の需要が増加
- ・ ホールコンピュータ「X(カイ)」と呼出しランプやカードユニットの連動機能も好評

大型液晶端末

BiGMO PREMIUM



玉やメダルによる出玉演出ができないため、大型液晶画面で出玉をアピール

大型液晶端末

REVOLA II



NEW

パチンコにニーズが高いデカセグ+液晶タイプのREVOLA II

上部設置端末

DUALINA



NEW

台の上部に設置することで、スマート遊技機に最適な出玉表現をアピール

・パチンコホール・パチンコファン向けに各種製品サービスを開発し提供

ホールコンピュータ



店舗に設置された遊技台のデータを集計し、ホール経営に役立つ高度な分析を提供。

台・景品・顧客・情報公開、セキュリティ等、店舗運営に必要なシステムを統合管理。

最新モデル「X(カイ)」では、全国の当社ホールコンピュータから当社MIRAIGATEサーバーに送信されるビッグデータを活用。

AI自動分析(オートコンサル)をはじめ、AIセキュリティ、高精度シミュレーション、禁煙化対応、新型コロナウイルス対応など、時流に合わせた運用が可能。



ファン向けWEB・アプリサービス



パチロボ(無料アプリ)では、全国のパチンコホールデータをファンが無料閲覧可能。



サイトセブン(有料サイト)では、パチロボより詳細なデータをファンが閲覧可能。

景品管理

獲得した出玉を景品交換するシステム。POS「SP-01」では、15.6インチ大型タッチパネル液晶でのキーボードレス運用が可能。セルフPOSとしても運用できる。



大型液晶端末



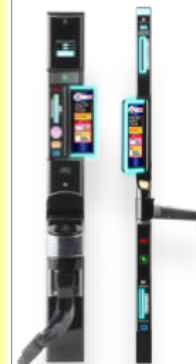
BIGMO PREMIUM II



REVOLA II

大当りやスタートなど遊技台のデータ表示、機種に合わせた映像・光・音等による演出、ファンによるスタッフの呼出しなどを行う。

カードユニット



遊技するための玉やメダルを貸出するために、遊技台毎に設置される端末。

ホールコンピュータ「X」との連動で、ホール内での高度なセキュリティや分析を提供。

直近ではスマート遊技機専用「VEGASIAⅢ-SP/SS」の需要が急増。

- ・ストック型ビジネスとして、パチンコホール向け・パチンコファン向けサービスを展開

パチンコホール向け



ランニング売上



パチンコファン向け



有料会員数



当社の事業展開（情報システム事業）

- ・ 利益率の高いストック型ビジネス(サービス売上)が収益を下支え

パチンコホール向け

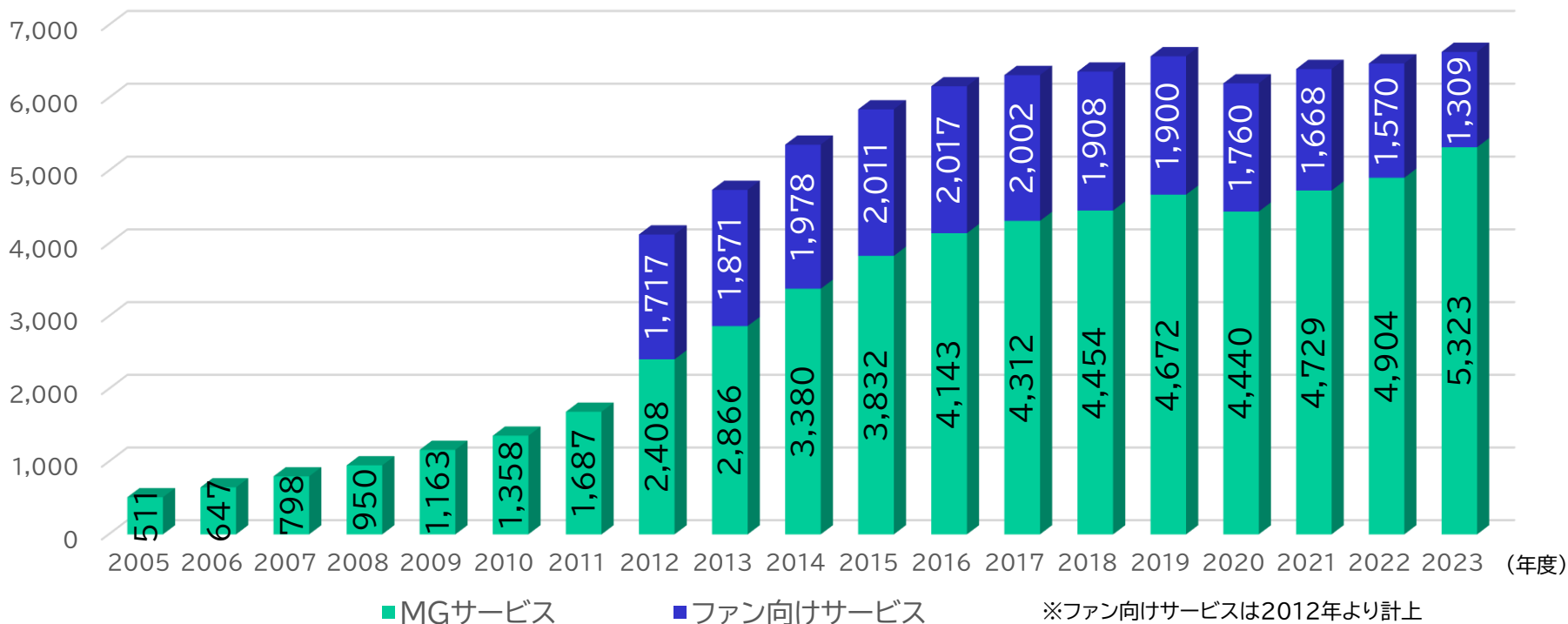


パチンコファン向け



サービス売上推移

(単位:百万円)



・MIRAIGATEサービス18種類のうち、
今期は特にパチンコホールのDX化に貢献する3つの経営支援サービスを強化

Market-SIS

商圏分析サービス

- ✓ DK-SISのビッグデータを活用
- ✓ 自店、商圏、全国を一目で把握



データ掲載 4,363店舗

ClarisLink

チェーン店管理サービス

- ✓ チェーン店データをクラウド管理
- ✓ いつでもどこでもデバイスフリー



契約件数 1,056店舗

らく替オプション

省力化ツール

- ✓ 手間のかかる遊技機の入替
設定が、たった1分で完了



変更承認
申請書
システム

契約件数 624店舗

※2024年12月末時点

- DK-SISは、全国に設置された遊技台の41.1%にあたる141万台のビッグデータを収集・分析し、パチンコホールの経営を支援する業界No.1の情報提供サービス(会員数3,127件)
- 業界向けリアル展示会で開催した「DK-SISセミナー」では、最新の業界動向や業績向上につながる営業手法を解説し、約2,200人の業界関係者が参加



サステナビリティ基本方針とマテリアリティ

- ・ 経営理念をもとにサステナビリティ基本方針を策定
- ・ サステナビリティ基本方針のもと5つのマテリアリティを特定

経営理念

イノベーションによる新しい価値づくりを通じ、これからも一貫して持続的な成長を果たしてまいります。

サステナビリティ基本方針

ダイコク電機グループは、経営理念に基づく事業活動を通じて社会課題を解決し、ステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現とグループの成長を目指します。

ESG	マテリアリティ	SDGs
E	地球環境への貢献	
S	人材活躍の推進	
	イノベーションによるソリューション提供	
	依存症への対応	
G	ガバナンスとコンプライアンスの強化	



■お問合せ先

ダイコク電機株式会社 総務部 IR推進室

URL <https://www.daikoku.co.jp/contact/>

E-MAIL : xsomu@daikoku.co.jp

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い申し上げます。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。